



2021年1月29日

各位

上場会社名 株式会社 エイジア  
 代表者 代表取締役 美濃 和男  
 (コード番号 2352)  
 問合せ先責任者 経営企画室長 藤田 雅志  
 (TEL 03-6672-6788)

## 2021年3月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年9月30日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

2021年3月期通期連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	EBITDA※	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり当期純 利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,335	526	未定	未定	未定	未定
今回修正予想(B)	2,360	550	400	410	240	60.54
増減額(B-A)	25	24	—	—	—	
増減率(%)	1.1	4.6	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	1,875	510	462	470	320	81.01

※EBITDA=営業利益+減価償却費(有形・無形固定資産)+のれん償却費+株式報酬費用

### 修正の理由

2020年9月30日に発表した「(開示事項の経過)DXプラットフォーム構築へ向けた株式会社コネクティの持株会社である株式会社CONNECTY HOLDINGの株式取得(子会社化)に関するお知らせ」で開示いたしましたとおり、株式会社コネクティ(以下「コネクティ社」といいます。)の持株会社である株式会社CONNECTY HOLDING(以下「CHD社」といいます。)の株式を取得し、2021年3月期第3四半期より連結子会社化することとなりました。

それに伴い同日に通期業績予想について売上高およびEBITDAの修正をしておりましたが、営業利益以下の通期業績予想につきましては、CHD社の子会社化により発生する「のれん」の償却期間やコネクティ社が行ってきたソフトウェア資産の計上基準など2020年10月以降に生じる償却費の試算額について監査法人と協議中であったため「未定」としておりました。

この度、改めてコネクティ社の業績予想を精査し、第三者による無形固定資産評価や監査法人との協議が完了したので、お知らせいたします。

なお、EBITDAが前期比増益にもかかわらず営業利益が減益見込みである理由は以下のとおりです。

- ・2020年7月から発生しているストックオプションの償却費が発生(2年間発生)
- ・WEBCASシリーズのメジャーバージョンアップによるソフトウェア資産の減価償却費が増加
- ・コネクティ社のM&Aにより「のれん」償却費等が発生(10年間の予定)

営業利益は上記のとおり前期と比べて減益の見込みではありますが、コロナの影響を克服し2020年5月12日に公表した期初予想の330百万円からは大幅に増益となる見込みです。

以上